



高輪会会報

Reunion of Tokai University Takanawadai Senior High School

東海大学付属高輪台高等学校同窓会会報
(第3号)

発行所：東海大学付属高輪台高等学校同窓会
〒108-0074 東京都港区高輪2-2-16
Tel：03-5470-8235, Fax：03-5470-8568



題字は東海大学総長松前達郎先生

東海大学付属高輪台高等学校同窓会

第3号

新校舎落成・第2回同窓会総会を迎えるにあたって



会長 上島 弘安

平成10年8月22日、コンクリートが剥き出しの階段を地下3階までゆっくり降りて行く。東海大学付属高校連合同窓会が東京で開催されたため、研修の一環として近代設備で建設中の高輪台高校をぜひ見学させて欲しいとの要望を受け、見学会が昼休みを利用して実施された。地下3階・地上6階校舎は殆ど完成に近かった。地下3階から地上までの高い天井、バスケットコート2面、付属する武道場、トレーニングルームに部室。高輪台高校の狭い敷地のどこにこんなに広い空間が取れるのかと設計の苦勞が忍ばれた。狭い木造校舎の経験しか無い私には感動そのものであった。時間の都合もあり他の設備は見れ

なかったが完成した暁にはもう一度見たいと思ったのは私一人ではなかったと思う。

私が本校の前身、電波工業高校に入学したのは昭和20年4月、太平洋戦争の敗戦直前でした。中野の小学校を仮校舎として戦時教育を受けていました。敗戦が決まるとそこから近くの学校（現在の国際短大）に移動しました。周辺は空襲により焼け野原、校舎の窓ガラスは破損し補充もなく寒風は遠慮なく吹き抜けていました。高輪へ移転のときも小さい実験器具や化学薬品は生徒が手に持って運びました。西武池袋一J R高田馬場一目黒駅そして学校（現短大の位置）まで焼け野原の中を徒歩で荷物を持ち歩く姿は若い諸君には想像すらできないでしょう。空襲を免れた小さな木造校舎にたどり着いた時、やっと自分たちの校舎で勉強できるとほっとした気持ちに襲われました。

その校舎は校庭も狭くテニスコートがやっと一面取れる広さしかありませんでした。しかし戦災を免れた校舎には実験設備が健在でした。教科書、ノート、食料など全部なし、その上昼の弁当を持ってくる生徒はさえ殆どなしの状況で教育を続けられた先生たちに今でも感謝しています。卒業生も1954年（昭和27年）全日制8名定時制14名（最小）～1997年全日制461名（最大）、学校は着実に発展し、卒業生総数18,533名になりました。

お知らせ

第2回同窓会総会のご案内

と き：1998年12月5日（土）14：00～

と ころ：東海大学付属高輪台高等学校 新校舎

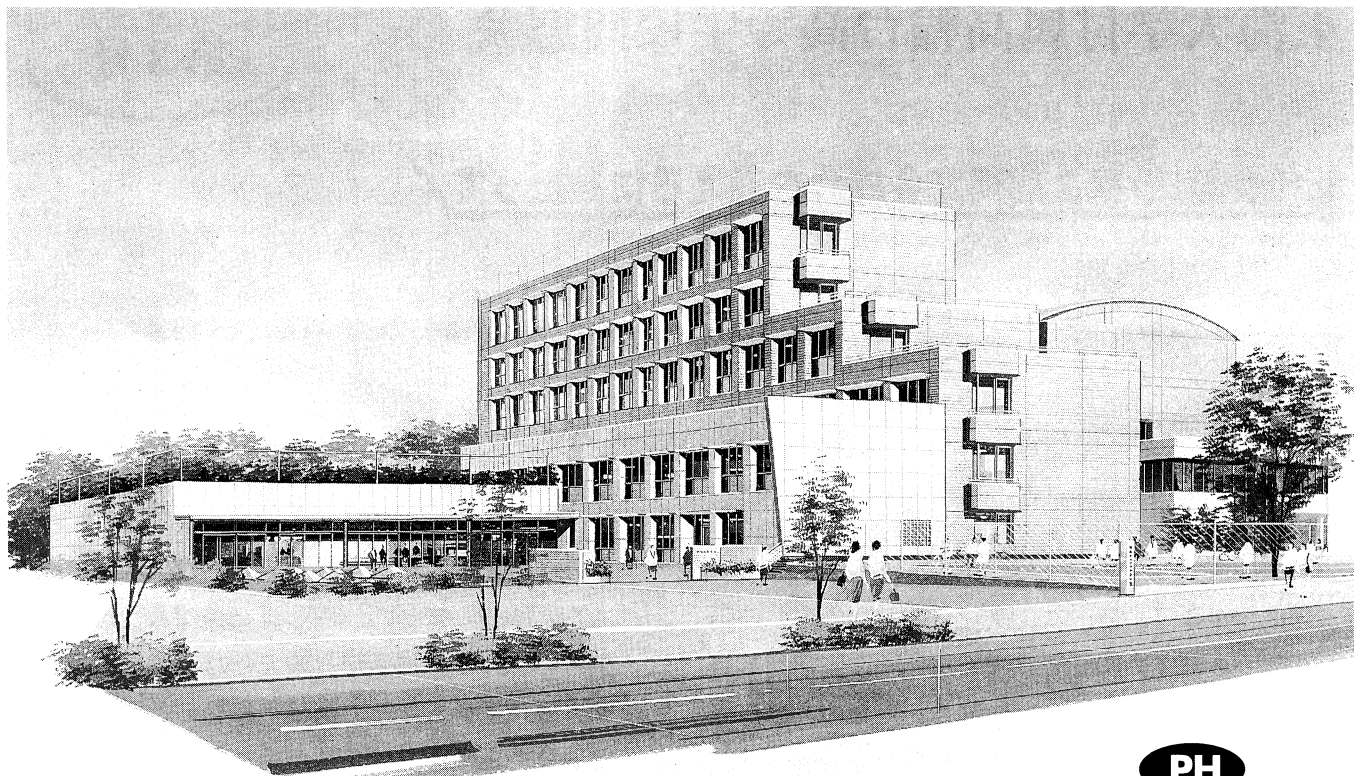
会 費：参加費 5,000円

内 容：第2回総会及び新校舎見学と懇親会を新校舎にて開催しますので是非皆様のご参加をお願い申し上げます。

参加可否のご連絡を同封の葉書にてご連絡を11月15日迄にお願い致します。

本年12月新校舎落成を記念し、学校見学会を同窓会として企画しました。この機会にぜひ母校に足を運んでいただきたいと思います。見学会のあと総会を開き学校の現状及び同窓会の活動状況の報告等を

計画しています。親睦を測り同時に皆様のご意見、ご批判を仰ぎ今後の活動の参考にさせていただきたいと思ひます。



新校舎の施設

●1998年11月竣工予定の新校舎

泉岳寺境内の森を手前に、東京ベイサイドを南に望む港区高輪の高台に、新制50周年を期に、1998年11月竣工を目指して新校舎建設が着々と進められています。学校施設として最先端の設備を備え、そこに学ぶ生徒を中心に、様々な配慮のなされた新校舎の完成が、着々と進んでいます。

- 建築面積: 3,132.37㎡ (949.05坪)
- 延床面積: 20,682.77㎡ (6,260.00坪)
- 全館冷暖房完備 ● エレベータ3台 (24人乗)
- 食堂: 590㎡ (400席)
- トイレ (ウォシュレット)

B2F

- 体育館アリーナ
- 食堂
- 会議室
- CAI教室 (パソコン実習室)
- 物理実験室
- 部活動部室
- 大ホール
- 女子シャワー室・更衣室

B3F

- 体育館アリーナ
- 柔道場
- 剣道場
- トレーニングルーム
- 部活動部室
- 小ホール
- 男子シャワー室・更衣室

2F

- 生徒会室
- コミュニケーションホール
- 進路指導室
- 中央職員室
- 屋上グラウンド
- ホームルーム教室・分級教室
- 放送室・スタジオ

1F

- 図書館
- 自習室
- ホームルーム教室
- 保健室
- カウンセリングルーム

B1F

- 体育館アリーナ
- 音楽室
- 化学実験室
- 生物実験室
- 分級教室
- 部活動部室

PH

- 屋上グラウンド

6F

- コミュニケーションホール
- 美術室
- ホームルーム教室

5F

- コミュニケーションホール
- 職員室
- ホームルーム教室・分級教室

4F

- コミュニケーションホール
- 作法室・茶室
- 調理実習室
- ホームルーム教室

3F

- コミュニケーションホール
- 屋上庭園
- 家庭科教室
- CAI教室
- ホームルーム教室

卒業生座談会開かる

テーマ 「高輪台の過去・現在・未来を語る」

日時 1997年11月8日(土) 午前10時～12時

場所 高輪台高等学校仮校舎にて

高輪台高等学校創立55周年にあたって過去、現在、未来について各年度卒業生の代表にお集まりいただき座談会が開催されました。今回の座談会は「50年史」発刊計画の一端であり、このような企画はなかなか難しいと思われましたが大変有意義な企画となりました。座談会の中でも同窓会の運営の難しさや今後のあり方についても卒業生の皆様に理解していただく良い機会になりました。又、過去の色々な出来事やトピックス等も学校側に知っていただけ、50周年史を作成する上でも参考になったものと思われます。幅広い年代層の参加で楽しい座談会となり、締めくくりは中島先生の「同窓会の充実と卒業生の連携を取り一旦卒業したからといってお別れではなく、諸先輩が協力して同窓会を続けていってほしいと思います。」と言うお言葉で無事終了となりました。今後も節目節目でこのような座談会を開催してほしいと思います。



出席者

上島 弘安 (S26年卒) 東京都立小平西高等学校教諭

伊東 信雄 (S27年卒) 東洋エンジニアリング (株)

谷越 安男 (S32年卒) 東海教育産業 (株)

田村 吉弘 (S34年卒) 日本放送協会

土方 啓司 (S36年卒) 金門電気 (株)

上条 秀夫 (S37年卒) 横河電子機器 (株)

稲葉嘉一郎 (S41年卒) 緑星社 (株)

伊東 光一 (S51年卒) ソフトハウス (株)

西田 滋 (S56年卒) 東京都港区立港陽中学校教諭

森 公法 (S57年卒) 東海大学付属望星高等学校教諭

松田 憲明 (S59年卒) ジャノメクレディア (株)

佐藤 潔 (S62年卒) 明星食品 (株)

渡辺大三郎 (H2年卒) 文化企画 (株)

本校の参加者

松原 健次 (S33年卒) 事務長

司会：中島 洋介 (S40年卒) 数学科

司会補佐：佐藤 直彦 (国語科)

写真：杉山 元夫 (地歴公民科)

録音記録：川端 元子 (国語科)

宮良 信博 (国語科)

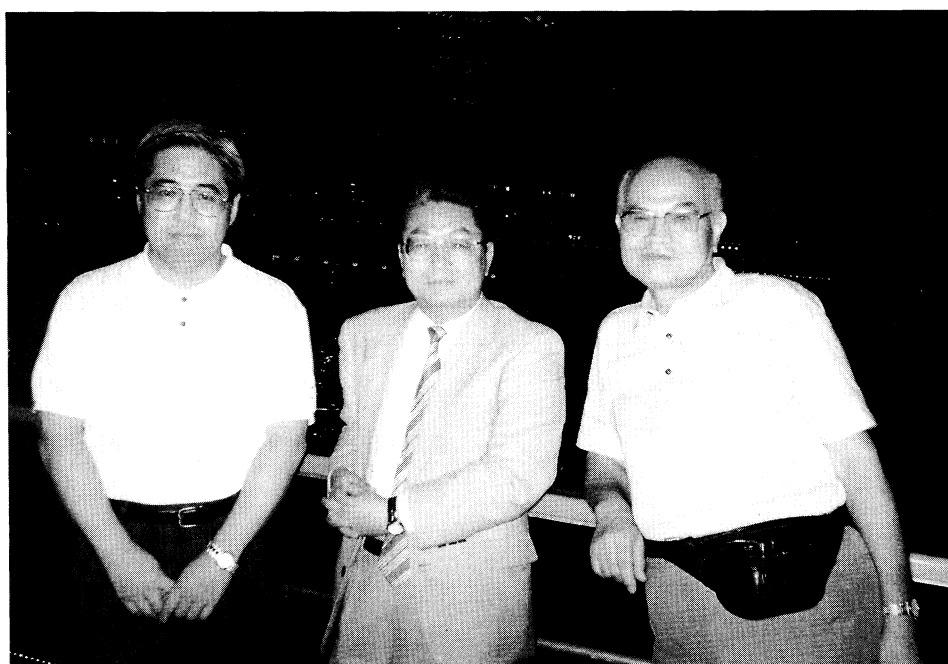
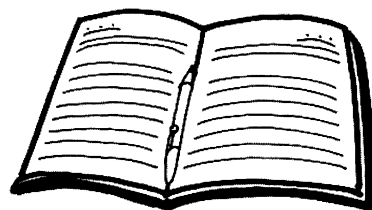
東海大学附属高校第23回連合同窓会総会開かる

今年度は全国から約80名の参加を得て1998年8月22日(土)・23日、相模高校・望星高校が幹事校となり又高輪が協力幹事校として盛大にかつ初めて世話役を務めさせていただき、東京五反田ゆうぼうとにて開催されました。今回は特に高輪にて建設中の新校舎建設現場を見学いただくコースも組み込まれ当校

のPRも出来、又渡邊校長先生の積極的なご説明により我が母校の将来ビジョンが紹介され各校の参加者にも深いご理解を得られる大変良い機会となりました。この場をお借りしご協力いただいた校長先生を始め学校関係者の皆様又同窓会役員参加者に感謝致します。



総会風景



総会終了後懇親会場屋形船船上にて

年度別同窓会活動紹介シリーズ

昭和53年度卒業生の活動状況をご紹介します。

昭和53年度卒業生が新しい同窓会活動をきっかけに幹事酒井氏、遠藤氏の呼びかけにより第1回クラス会を平成8年5月自由ヶ丘にて開催され51名中30名が参加する積極的な活動が注目されます。特にこの記念すべき1回目を機に更に横のつながりが強まり今後の他年度の皆様にも参考になると思われます。その折のクラス会報の一部をご紹介します。



高校卒業後、同じ大学や仕事の関係で何度か顔を合わせていた仲間も、18年間ただの一度も顔を会わせていない人も、すでに全員今年で36歳の年男。それぞれ、人生の荒波に揉まれ、妻や子供に揉まれ？（中にはそうでない人も何人かいましたが）みんないっばしの大人になっていました。ただ、当日だけは、18年前の当時に帰ってみなさん羽目を外していた様です。（外し過ぎの方も？）当日は中島先生が

大遅刻！全員の罵声の中主賓到着。何とか無事に乾杯もすませ個々に御歓談。その時に、“今、明かされる修学旅行タバコ事件の裏側”等爆弾発言も中島先生からあったり、現代高校生事情などもあり、名残を惜しみつつも会は終演の時を迎えるのでありました。が、しかし、ここからがお楽しみ…更に夜は更けてゆくのでありました。

創立55周年記念事業募金趣意書にご協力を

昨年首記趣意書を同窓生の皆様に学校よりお願いとご協力をされておりますが、ご賛同いただいた方がまだ少ないのが現状です。是非、本年の新校舎落成を間近にしてまだご協力いただける方がおられましたら、是非共積極的な応援をお願い致します。

1. 募金額 1口1万円以上です。
2. 寄付金の振り込み方法 昨年皆様に学校より送付されております
振り込み用紙をご使用下さい。
3. この募金に関するお問い合わせについては下記にお願い致します。

仮校舎 〒105-0004 東京都港区新橋6-19-5
東海大学付属高輪台高等学校記念事業室
TEL 03-5470-8235 FAX 03-5470-8568

■決算報告

◆1997年度 収支決算書

(1997年4月1日～1998年3月31日)

収入の部			
(単位：円)			
科目	予算	決算	備考
1.前年度繰越金	9,409,801	9,409,801	
2.入会金	4,600,000	4,610,000	10,000円×461名
3.維持会費	400,000	58,000	
4.預金利息	4,000	8,217	
5.雑収入	0	0	
合計	14,413,801	14,086,018	

支出の部			
(単位：円)			
科目	予算	決算	備考
1.会議費	100,000	103,266	役員会食事代・他
2.広報費	300,000	0	会報発送関係
3.渉外費	300,000	70,000	連合会会費、他
4.印刷費	5,200,000	311,600	はがき、振込用紙、会報
5.通信費	1,500,000	30,140	会報送料他
6.旅費交通費	300,000	404,907	連合同窓会、他
7.事務雑費	50,000	16,800	葬儀花代
8.補助費	500,000	136,001	懇親会費用
9.特定預金	5,500,000	10,000,000	
10.予備費	500,000	0	
11.次年度繰越金	163,801	3,013,304	
合計	14,413,801	14,086,018	

◆1998年度 収支予算書

(1998年4月1日～1999年3月31日)

収入の部		
(単位：円)		
科目	予算	備考
1.前年度繰越金	3,013,304	
2.入会金	4,130,000	10,000円×461名
3.維持会費	400,000	2,000円×200名
4.特定預金繰入	2,000,000	不足分組入れ
5.預金利息	8,000	
6.雑収入	0	
合計	9,551,304	

支出の部		
(単位：円)		
科目	予算	備考
1.会議費	100,000	役員会食事代・他
2.広報費	200,000	会報発行経費
3.渉外費	300,000	付属高校連合会会費、他
4.印刷費	5,200,000	名簿(1,357×3,000円)、はがき、会報、封筒、他
5.通信費	1,500,000	会報送料、他
6.旅費交通費	300,000	連合同窓会、他
7.用品費	200,000	新校舎備品
8.事務雑費	30,000	
9.補助費	1,500,000	新校舎落成記念品(100万円)、懇親会等補助等
10.特定預金	0	
11.雑費	200,000	総会関連経費
12.次年度繰越金	21,304	
合計	9,551,304	

■1998年度 事業計画

(1998年4月1日～1999年3月31日)

年	月	事業	年	月	事業
1998	4		1998	10	
	5	役員会 (予算・決算・事業計画・他)		11	《新制50周年記念式典・新校舎落成式》
	6			12	総会 12月5日(土) 14:00～
	7	「名簿」発行	1999	1	
	8	連合同窓会		2	役員会 (反省会、次年度計画・他)
	9	役員会 (総会準備・他) 会報発行 (下旬)		3	新会員入会式・新委員歓迎会 (1日)

■会費納入会員一覧

S 25	長谷川善治 石田金蔵 石井国雄 上倉文彦 金子英二 木村睦 長門新八 中田順之 夏目芳郎 小侯昭治 大屋昭次 大副浩三 田中義勝 宇田武男 初川七郎 早川弘夫 本市達平 市井健一郎 井上昌 石関藤勉 伊藤和夫 鎌田富雄 栗田秀夫 中山貞男 坂路誠三 清水将夫 清相弘智 鷹上智道 矢野将之 原良則 中沢安子 谷川健次 市川正克 松原野智 中野啓 菅野方啓 野尾方啓 藤土芥良 土原木良 千原田良 石塚正 上海老沢 大塚雅和 前伊藤和 伊西正忠 西藤幸一 齐村松一 出笠山守 杉山政和 三宮赤坂 宮崎和 伊藤兼 近藤勝	S 42	高松 聡 磯貝 幸雄 町田 晴男 村野 良夫 吉野 正道 平林 信昭 青木 兼昭 鈴木 哲夫 土橋 美知 美松 英広 藤井 武 田中 芳 馬場 明 平能 次 赤羽 光 谷内 孝 萩原 治 井邊 真 大滝 富 本古 守 一条 清 渡辺 康 富田 健 森部 治 服部 忠 青砥 逸 浅井 宏 吉成 誠 奥本 樹 前野 司 須藤 一 大滝 明 坂本 三 佐合 好 八木 伸 佐々 博 木出 信 小野 淳 水宮 正 吉田 知 佐藤 高 伊藤 光 塩田 耕 岸鈴木 昇 福山 秀 坂本 一 西宮 弘 飯島 誠 関沢 隆 山下 靖 中田 晃 鈴木 敦 長門 孝 沼沢 秀 谷村 秀 三瓶 和 野澤 治	S 54	横川 浩 溝口 仁 尾花 一 林成 彦 徳永 章 池谷 輝 上草 一 中村 敏 小池 之一 井上 二 紺野 睿 和田 史 和野 孝 劉野 一 菅野 弘 茂新 康 巴保 賢 高津 立 森瀨 志 長木 加 小多 晃 日比 直 菅野 哲 亀井 泰 門野 栄 庄大 正 松岡 一 北里 博 大城 仁 佐久 人 勝部 励 三谷 博 小山 治 荻野 一 松本 司 藤原 光 桑島 弘 坂下 仁 青木 幸 大竹 之 磯田 行 越智 敏 井上 之 谷中 治 平里 翼 山賀 久 内古 潤 浅見 利 高橋 樹 水島 行 魚地 臣 下村 治 山比 昭 日光 野 渡辺 雄 棚瀬 隆 渡邊 三 小藤 健 清林 俊 中水 一	S 55	之仁 浩 佐一 彦 成彦 章 尊輝 一 直喜 敏 英徳 之一 眞浩 二 東博 睿 敏昭 史 良孝 一 誠弘 治 康賢 立 加志 久 晃記 郎 直哲 史 泰栄 一 正人 郎 博仁 人 正励 博 和誠 治 裕一 之 英考 司 康弘 光 一仁 弘 忠幸 仁 基之 幸 義行 敏 誉泰 之 孝司 治 俊俊 翼 靖久 潤 和英 利 隆樹 行 博健 臣 健治 昭 靖文 雄 清元 隆 勝三 雄 和俊 健 英夫 博	S 56	横川 浩 溝口 仁 尾花 一 林成 彦 徳永 章 池谷 輝 上草 一 中村 敏 小池 之一 井上 二 紺野 睿 和田 史 和野 孝 劉野 一 菅野 弘 茂新 康 巴保 賢 高津 立 森瀨 志 長木 加 小多 晃 日比 直 菅野 哲 亀井 泰 門野 栄 庄大 正 松岡 一 北里 博 大城 仁 佐久 人 勝部 励 三谷 博 小山 治 荻野 一 松本 司 藤原 光 桑島 弘 坂下 仁 青木 幸 大竹 之 磯田 行 越智 敏 井上 之 谷中 治 平里 翼 山賀 久 内古 潤 浅見 利 高橋 樹 水島 行 魚地 臣 下村 治 山比 昭 日光 野 渡辺 雄 棚瀬 隆 渡邊 三 小藤 健 清林 俊 中水 一	S 57	之仁 浩 佐一 彦 成彦 章 尊輝 一 直喜 敏 英徳 之一 眞浩 二 東博 睿 敏昭 史 良孝 一 誠弘 治 康賢 立 加志 久 晃記 郎 直哲 史 泰栄 一 正人 郎 博仁 人 正励 博 和誠 治 裕一 之 英考 司 康弘 光 一仁 弘 忠幸 仁 基之 幸 義行 敏 誉泰 之 孝司 治 俊俊 翼 靖久 潤 和英 利 隆樹 行 博健 臣 健治 昭 靖文 雄 清元 隆 勝三 雄 和俊 健 英夫 博	S 58	之仁 浩 佐一 彦 成彦 章 尊輝 一 直喜 敏 英徳 之一 眞浩 二 東博 睿 敏昭 史 良孝 一 誠弘 治 康賢 立 加志 久 晃記 郎 直哲 史 泰栄 一 正人 郎 博仁 人 正励 博 和誠 治 裕一 之 英考 司 康弘 光 一仁 弘 忠幸 仁 基之 幸 義行 敏 誉泰 之 孝司 治 俊俊 翼 靖久 潤 和英 利 隆樹 行 博健 臣 健治 昭 靖文 雄 清元 隆 勝三 雄 和俊 健 英夫 博	S 59	之仁 浩 佐一 彦 成彦 章 尊輝 一 直喜 敏 英徳 之一 眞浩 二 東博 睿 敏昭 史 良孝 一 誠弘 治 康賢 立 加志 久 晃記 郎 直哲 史 泰栄 一 正人 郎 博仁 人 正励 博 和誠 治 裕一 之 英考 司 康弘 光 一仁 弘 忠幸 仁 基之 幸 義行 敏 誉泰 之 孝司 治 俊俊 翼 靖久 潤 和英 利 隆樹 行 博健 臣 健治 昭 靖文 雄 清元 隆 勝三 雄 和俊 健 英夫 博	S 60	之仁 浩 佐一 彦 成彦 章 尊輝 一 直喜 敏 英徳 之一 眞浩 二 東博 睿 敏昭 史 良孝 一 誠弘 治 康賢 立 加志 久 晃記 郎 直哲 史 泰栄 一 正人 郎 博仁 人 正励 博 和誠 治 裕一 之 英考 司 康弘 光 一仁 弘 忠幸 仁 基之 幸 義行 敏 誉泰 之 孝司 治 俊俊 翼 靖久 潤 和英 利 隆樹 行 博健 臣 健治 昭 靖文 雄 清元 隆 勝三 雄 和俊 健 英夫 博	S 61	之仁 浩 佐一 彦 成彦 章 尊輝 一 直喜 敏 英徳 之一 眞浩 二 東博 睿 敏昭 史 良孝 一 誠弘 治 康賢 立 加志 久 晃記 郎 直哲 史 泰栄 一 正人 郎 博仁 人 正励 博 和誠 治 裕一 之 英考 司 康弘 光 一仁 弘 忠幸 仁 基之 幸 義行 敏 誉泰 之 孝司 治 俊俊 翼 靖久 潤 和英 利 隆樹 行 博健 臣 健治 昭 靖文 雄 清元 隆 勝三 雄 和俊 健 英夫 博	S 62	之仁 浩 佐一 彦 成彦 章 尊輝 一 直喜 敏 英徳 之一 眞浩 二 東博 睿 敏昭 史 良孝 一 誠弘 治 康賢 立 加志 久 晃記 郎 直哲 史 泰栄 一 正人 郎 博仁 人 正励 博 和誠 治 裕一 之 英考 司 康弘 光 一仁 弘 忠幸 仁 基之 幸 義行 敏 誉泰 之 孝司 治 俊俊 翼 靖久 潤 和英 利 隆樹 行 博健 臣 健治 昭 靖文 雄 清元 隆 勝三 雄 和俊 健 英夫 博	S 63	之仁 浩 佐一 彦 成彦 章 尊輝 一 直喜 敏 英徳 之一 眞浩 二 東博 睿 敏昭 史 良孝 一 誠弘 治 康賢 立 加志 久 晃記 郎 直哲 史 泰栄 一 正人 郎 博仁 人 正励 博 和誠 治 裕一 之 英考 司 康弘 光 一仁 弘 忠幸 仁 基之 幸 義行 敏 誉泰 之 孝司 治 俊俊 翼 靖久 潤 和英 利 隆樹 行 博健 臣 健治 昭 靖文 雄 清元 隆 勝三 雄 和俊 健 英夫 博	H 1	今江 祐 矢野 将 羽村 章 桑原 孝 五島 明 田涉 卓 会木 博 鈴木 智 倉川 孝 松田 進 丸田 秀 葛生 幸 長谷川 和 関根 覚 富井 雄 尾崎 弘 佐藤 直 亀田 成 石谷 融 加藤 慎 金子 伸 田門 和 嘉野 木 卯野 木 今野 益 木内 哲 青木 善 小野 孝 野島 茂 羽村 耕 佐々 裕 清岩 高 矢澤 朝 村田 英 森井 口 小林 林 賀野 啓 木真 高 大津 光 鈴木 良 濱崎 和 吉野 道 北垣 剛 谷木 博 内藤 智 須川 永 石川 裕 嶋下 謙 原山 充 永野 亮 菅井 祐 須田 智 中高 大 吉川 征 芦川 洋 滝川 平 伊東 彦 卓男	H 2	今江 祐 矢野 将 羽村 章 桑原 孝 五島 明 田涉 卓 会木 博 鈴木 智 倉川 孝 松田 進 丸田 秀 葛生 幸 長谷川 和 関根 覚 富井 雄 尾崎 弘 佐藤 直 亀田 成 石谷 融 加藤 慎 金子 伸 田門 和 嘉野 木 卯野 木 今野 益 木内 哲 青木 善 小野 孝 野島 茂 羽村 耕 佐々 裕 清岩 高 矢澤 朝 村田 英 森井 口 小林 林 賀野 啓 木真 高 大津 光 鈴木 良 濱崎 和 吉野 道 北垣 刚 谷木 博 内藤 智 須川 永 石川 裕 嶋下 謙 原山 充 永野 亮 菅井 祐 須田 智 中高 大 吉川 征 芦川 洋 滝川 平 伊東 彦 卓男	H 3	今江 祐 矢野 将 羽村 章 桑原 孝 五島 明 田涉 卓 会木 博 鈴木 智 倉川 孝 松田 進 丸田 秀 葛生 幸 長谷川 和 関根 覚 富井 雄 尾崎 弘 佐藤 直 亀田 成 石谷 融 加藤 慎 金子 伸 田門 和 嘉野 木 卯野 木 今野 益 木内 哲 青木 善 小野 孝 野島 茂 羽村 耕 佐々 裕 清岩 高 矢澤 朝 村田 英 森井 口 小林 林 賀野 啓 木真 高 大津 光 鈴木 良 濱崎 和 吉野 道 北垣 刚 谷木 博 内藤 智 须川 永 石川 裕 嶋下 謙 原山 充 永野 亮 菅井 祐 须田 智 中高 大 吉川 征 芦川 洋 滝川 平 伊东 彦 卓男	H 4	今江 祐 矢野 将 羽村 章 桑原 孝 五島 明 田涉 卓 会木 博 鈴木 智 倉川 孝 松田 進 丸田 秀 葛生 幸 長谷川 和 関根 覚 富井 雄 尾崎 弘 佐藤 直 亀田 成 石谷 融 加藤 慎 金子 伸 田門 和 嘉野 木 卯野 木 今野 益 木内 哲 青木 善 小野 孝 野島 茂 羽村 耕 佐々 裕 清岩 高 矢澤 朝 村田 英 森井 口 小林 林 賀野 啓 木真 高 大津 光 鈴木 良 濱崎 和 吉野 道 北垣 刚 谷木 博 内藤 智 须川 永 石川 裕 嶋下 謙 原山 充 永野 亮 菅井 祐 须田 智 中高 大 吉川 征 芦川 洋 滝川 平 伊东 彦 卓男	H 5	今江 祐 矢野 将 羽村 章 桑原 孝 五島 明 田涉 卓 会木 博 鈴木 智 倉川 孝 松田 進 丸田 秀 葛生 幸 長谷川 和 関根 覚 富井 雄 尾崎 弘 佐藤 直 亀田 成 石谷 融 加藤 慎 金子 伸 田門 和 嘉野 木 卯野 木 今野 益 木内 哲 青木 善 小野 孝 野島 茂 羽村 耕 佐々 裕 清岩 高 矢澤 朝 村田 英 森井 口 小林 林 賀野 啓 木真 高 大津 光 鈴木 良 濱崎 和 吉野 道 北垣 刚 谷木 博 内藤 智 须川 永 石川 裕 嶋下 謙 原山 充 永野 亮 菅井 祐 须田 智 中高 大 吉川 征 芦川 洋 滝川 平 伊东 彦 卓男	H 6	今江 祐 矢野 将 羽村 章 桑原 孝 五島 明 田涉 卓 会木 博 鈴木 智 倉川 孝 松田 進 丸田 秀 葛生 幸 長谷川 和 関根 覚 富井 雄 尾崎 弘 佐藤 直 亀田 成 石谷 融 加藤 慎 金子 伸 田門 和 嘉野 木 卯野 木 今野 益 木内 哲 青木 善 小野 孝 野島 茂 羽村 耕 佐々 裕 清岩 高 矢澤 朝 村田 英 森井 口 小林 林 賀野 啓 木真 高 大津 光 鈴木 良 濱崎 和 吉野 道 北垣 刚 谷木 博 内藤 智 须川 永 石川 裕 嶋下 謙 原山 充 永野 亮 菅井 祐 须田 智 中高 大 吉川 征 芦川 洋 滝川 平 伊东 彦 卓男	H 7	今江 祐 矢野 将 羽村 章 桑原 孝 五島 明 田涉 卓 会木 博 鈴木 智 倉川 孝 松田 進 丸田 秀 葛生 幸 長谷川 和 関根 覚 富井 雄 尾崎 弘 佐藤 直 亀田 成 石谷 融 加藤 慎 金子 伸 田門 和 嘉野 木 卯野 木 今野 益 木内 哲 青木 善 小野 孝 野島 茂 羽村 耕 佐々 裕 清岩 高 矢澤 朝 村田 英 森井 口 小林 林 賀野 啓 木真 高 大津 光 鈴木 良 濱崎 和 吉野 道 北垣 刚 谷木 博 内藤 智 须川 永 石川 裕 嶋下 謙 原山 充 永野 亮 菅井 祐 须田 智 中高 大 吉川 征 芦川 洋 滝川 平 伊东 彦 卓男	H 8	今江 祐 矢野 将 羽村 章 桑原 孝 五島 明 田涉 卓 会木 博 鈴木 智 倉川 孝 松田 進 丸田 秀 葛生 幸 長谷川 和 関根 覚 富井 雄 尾崎 弘 佐藤 直 亀田 成 石谷 融 加藤 慎 金子 伸 田門 和 嘉野 木 卯野 木 今野 益 木内 哲 青木 善 小野 孝 野島 茂 羽村 耕 佐々 裕 清岩 高 矢澤 朝 村田 英 森井 口 小林 林 賀野 啓 木真 高 大津 光 鈴木 良 濱崎 和 吉野 道 北垣 刚 谷木 博 内藤 智 须川 永 石川 裕 嶋下 謙 原山 充 永野 亮 菅井 祐 须田 智 中高 大 吉川 征 芦川 洋 滝川 平 伊东 彦 卓男
------	--	------	--	------	---	------	---	------	---	------	---	------	---	------	---	------	---	------	---	------	---	------	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

■お知らせ

◆同窓会費納入のお願い

会員の皆様には同窓会費（維持費：年額2,000円）の納入をお願いいたします。現在250名強の会員の方から納入戴いておりますが、今後を考えると厳しいものがあります。同窓会を継続的に維持発展させて行くためには、皆様の協力が不可欠です。よろしくご理解とご協力をお願いいたします。

納入方法：最寄りの郵便局より、次の口座にお振り込み下さい。(郵便局備え付けの振り込み用紙をご利用ください。)

口座番号	00100-9-155498
口座名(加入者名)	高輪会

(お願い) 氏名欄に必ず卒業年をお書き下さい。

◆新「会員名簿」作成中!! ご協力を!!

総会の年毎に新「会員名簿」を発行する事になりました。今回は1999年3月に発行すべく現在準備に入っております。この「会報」と共に名簿作成資料を送付しましたのでご協力の程お願い致します。尚、現在会員数は18,000名を越えておりますが、判明数は約11,000名に過ぎません。各クラス等で消息をつかんでいただき、名簿原稿をお送り戴く等、何卒この面でもご協力下さいますようお願い申し上げます。

名簿原稿の送付先は次のいずれかをお願い致します。

- ① 〒160-0022 新宿区新宿5-10-25 産報新宿第2ビル
高輪台高校同窓会名簿刊行委員会編集室
- ② 〒108-0074 港区高輪2-2-16
東海大学付属高輪台高等学校同窓会事務局

◆お詫びと訂正

同窓会名簿に下記の方が記載漏れとなっていました。大変申し訳ありませんでした。お手持ちの同窓会名簿に追加願います。

次回発刊号には必ず記載させていただきます。
昭和47年卒普通科R組担任杉山元夫先生のクラス
小川知也殿

〒108-0074 港区高輪3-13-57 A-1

☎03-3440-4171

◆クラス会・同期会のご一報を

今後「会報」にてクラス会、同期会等実施された内容を会員皆様にもお知らせしたいと計画しております。その折りには是非ご一報下さい。できれば写真等もお願い致します。

◆建学祭のお知らせ

今年度の「建学祭」は10月3日(土)・4日(日)に開催されました。仮校舎のため縮小開催ではありましたが、盛大に実行されました。来年は新校舎にて開催されます。期待しています。

◆創立55周年記念式典・落成式

新校舎が完成する今年(1998)秋に、55周年記念式典および落成式が計画されております。同窓会としては、新組織発足直後のため、新校舎建設に直接協力しておりませんが、この記念式典・落成式には、何らかの協力をすべく計画中であります。ご意見等あればお知らせ下さい。

東海大学付属高輪台高等学校新校舎案内図(オープンキャンパス会場)
※1998年11月からの予定

●京浜急行・都営地下鉄浅草線
泉岳寺駅下車 徒歩7分

●JR品川駅下車
バス 目黒駅行き(品93系統)
高輪警察署前下車 徒歩4分

●JR五反田駅下車
バス 三田行き(反90乙系統)
高輪2丁目(本校前)下車
新橋行き(反96系統)
白金台1丁目下車 徒歩3分

●JR目黒駅下車
バス 大井競馬場行き(品93系統)
高輪警察署前下車 徒歩4分
東京駅南口行き(黒10系統)
清正公前下車 徒歩5分

●JR田町駅・都営地下鉄三田線三田駅下車
バス 五反田駅行き(反90乙系統)
高輪2丁目(本校前)下車

※平成11年3月地下鉄南北線が開通予定。
清正公前駅下車、徒歩5分。

◆1998年11月からは下記連絡先になります。

同窓会連絡先

東海大学付属高輪台高等学校 同窓会事務局
〒108-0074 東京都港区高輪2-2-16
Tel : 03-3441-8234 Fax : 03-3441-8238